



仙台塩釜港復興だより 第3号

— 港湾は人の心も結んでいます —

宮城県土木部港湾課

第2回仙台塩釜港復興会議 開催

6月24日、仙台商工会議所において『第2回仙台塩釜港復興会議』（主催：国土交通省東北地方整備局塩釜港湾・空港整備事務所、宮城県、仙台国際貿易港整備利用促進協議会、仙台塩釜港振興会）を開催しました。

会議では、国及び県から港湾施設の復旧・復興方針やスケジュール、港湾の防災機能向上に向けた方針などについて説明しました。

仙台塩釜港では、主な応急復旧工事がほぼ終了しており、自動車運搬船やフェリーの定期航路の再開、高砂コンテナターミナルの業務再開など、仙台塩釜港の物流機能が着実に回復してきております。今後、8月頃から、順次、被災した岸壁やふ頭用地の本復旧工事に着手し、平成24年度内の完全復旧を目指してまいります。

なお、仙台塩釜港の詳細な復旧スケジュールについては、巻末を御覧ください。



●復興会議で挨拶する渡辺仙台商工会議所副会頭

コンテナの輸出入が再開されました

6月8日、震災後初めて、高砂コンテナターミナルから輸出コンテナ70個を積載したコンテナ船「はるかぜ」、輸出コンテナ4個を積載したコンテナ船「ひよどり」が出航しました。

これらのコンテナは、京浜港で外航船に積み替えられ、海外に向かいます。

当面、コンテナ船への積み降ろしは、クローラークレーンでの作業となり、荷役作業等に御不便をおかけしますが、御協力を御願いたします。



●第1船「はるかぜ」へのコンテナの積込風景

港湾復興大会で国への要望を決議

6月1日、ホテルメトロポリタン仙台において宮城県港湾復興大会を開催しました。

大会には、佐藤塩竈市長をはじめとして、

県議会議員、港湾関係者等、約400名が出席しました。

大会では、佐藤塩釜市長、阿部東松島市長から、震災時の状況やその後の対応、復興にあたっての要望事項などの意見表明を行いました。

その後、仙台塩釜振興会山口会長及び石巻港整備利用促進期成同盟会の杉山氏から仙台塩釜港、石巻港の地区要望を行いました。

この地区要望を受け、本県の港湾の復旧・復興を進めるため、『宮城県の港湾の復旧・復興に関する決議』を行いました。

決議した国への要望事項は次のとおり。

- ①港湾施設の復旧・復興への支援
- ②港湾関連企業の施設の復旧・復興への支援
- ③災害に強い「みなとまちづくり」への支援

なお、本決議を受け、7月下旬に国土交通省など関係機関への要望活動を行う予定です。



●「宮城県港湾復興大会」開催風景

仙台塩釜港の安全性を確認しました

県では、仙台港区、塩釜港区、石巻港の3か所について、大気中の放射線量と海水中の放射能の測定を定期的に行うことにしました。

大気中の放射線量は、火曜日と金曜日の週

2回、海水中の放射能濃度については、概ね2週間に1回の間隔で測定し、結果をホームページで順次公表しています。

(<http://www.pref.miyagi.jp/kouwan/kousei/housyano.html>)

これまでの測定結果は次のとおりです。

大気中の放射線量として観測された最大値の0.080(マイクロシーベルト/h)の放射線量は、1年間継続して受けても自然界から受ける放射線量の1/3以下であり、安全な範囲の数値となっています。

大気中の放射線量

単位:マイクロシーベルト/h

月日	仙台塩釜港		石巻港
	仙台港区	塩釜港区	
5月18日	0.065	—	—
5月24日	—	—	0.080
6月14日	0.030	0.044	0.070
6月17日	0.028	0.057	0.060
6月21日	0.033	0.044	0.076
6月24日	0.029	0.039	0.058
6月28日	0.031	0.043	0.065

海水中の放射線濃度

月日	仙台塩釜港 仙台港区		仙台塩釜港 塩釜港区	
	放射性ヨウ素	放射性セシウム	放射性ヨウ素	放射性セシウム
5月18日	不検出	不検出	—	—
6月23日	不検出	不検出	不検出	不検出

月日	石巻港	
	放射性ヨウ素	放射性セシウム
5月24日	不検出	不検出
6月23日	不検出	不検出

外航船が続々入港しています

5月27日に、震災後初めて、外航船が入港し、6月15日、高松ふ頭に第2船目となる外航船が入港しました。

6月16日には第3船、6月下旬には、さらに2隻と、外航船が続々と入港しています。

入港日	船名	トン数
5月27日	グローバル スプレnder	30,002
6月15日	シュン ファシックス	852
6月16日	ゴールドメナム	4,792
6月26日	ダイナクレーン	31,279
6月27日	グローバルガーランド	19,817

●外国船の入港船舶



●6月15日、高松ふ頭に入港した外航船

仙台塩釜港の災害査定を実施

7月上旬から9月にかけて、港湾施設の本格復旧に向け、国が復旧に対して負担すべき費用を査定する災害査定を実施する予定です。

なお、査定に当たっては、現地調査もあることから、現地に入る場合には関係者の皆様へ事前にお知らせしますので、御協力を御願いたします。

関係機関連絡先（港湾課調べ）

●県仙台塩釜港湾事務所

※元の場所に戻って業務を行っています。

住所：983-0001 仙台市宮城野区港3丁目1-3
アクセル5階

TEL 022-254-3131 FAX 022-254-3136

●横浜税関仙台塩釜税関支署

※元の場所に戻って業務を行っています。

住所：983-0001 仙台市宮城野区港3-1-3

アクセル内

TEL 022-259-4306 FAX 022-259-4307

●動物検疫所仙台空港出張所

住所：983-0842 仙台市宮城野区五輪1-3-15
仙台第三合同庁舎内

TEL 022-742-0811 FAX 022-742-0812

●仙台入国管理局仙台空港出張所

住所：980-0842 仙台市宮城野区五輪1-3-20
仙台第二法務合同庁舎内

TEL 022-256-6076 FAX 022-298-9102

※7月20日以降は、元の場所に戻って業務を行う予定です。

住所：989-2401 名取市下増田字南原
仙台空港旅客ターミナルビル

TEL 022-383-4545 FAX 022-383-1919

※不在の場合は TEL 022-256-6076 へ

●(財)宮城県フェリー埠頭公社

※元の場所に戻って業務を行っています。

住所：983-0001 仙台市宮城野区港3-7-1

TEL 022-254-3001 FAX 022-254-3003

●仙台臨海鉄道(株)

住所：985-0874 多賀城市八幡4-3-7
YSビル

TEL 022-762-6072 FAX 022-762-6073

お知らせ

港湾課では、港湾の復旧状況を県庁ホームページでお知らせしています。HPのアドレスはこちら

→<http://www.pref.miyagi.jp/kouwan/>

◆編集事務局

●宮城県土木部港湾課

980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8-1

TEL 022-211-3214 FAX 022-211-3296

E-MAIL : kowanp@pref.miyagi.jp

